

TOPICS & INFORMATION

「KUWATA CUP2022→2023～みんなのボウリング大会～」が始動 決勝大会は23年2月26日、東京体育館の特設レーン!!

コロナ禍で一昨年は本大会及び準決勝・決勝大会が開催日直前に中止、昨年はオンライン開催だった「KUWATA CUP」が、2018～19年の第1回大会以来3年ぶりに“フルスペック”で実施されることとなり、すでに9月17日から全国約450のBPAJ加盟センターでアマチュア部門の全国予選会(1次)が進行中だ。

一般男子・一般女子(ともに中学生以上～60歳未満)・シニア(60歳以上)の4部門に加えてダブル部門(小学生以上で、個人部門とのカケ持ち参加が可能)が新設されたほか、決勝大会(23年2月26日)は東京体育館の特設レーンで開催予定と、よりパワーアップした大会フォーマットとなっている。全国予選会の参加要項及び登録手順は「KUWATA CUP」

公式サイトにてご確認を。なお、プロボウラー部門については予選会の日時・会場等を調整中で、決定次第JPBAの公式サイトにて順次発表される予定だ。ボウリングをこよなく愛する音楽界のスーパーstar・桑田佳祐氏が「業界発展の一助に」と、自ら旗振り役となって実現にこぎ着けた「KUWATA CUP」。来春こそは無事の開催を願うばかりだ。



▲「2022→2023」大会のロゴマーク(©KUWATA CUP実行委員会)と第1回の決勝大会が行われた渋谷ヒカリエホールの特設レーン(2019年2月10日)

令和4年度全国長寿ボウラー番付 番付入り延べ人数が1万人突破!

「全国長寿ボウラー番付」の令和4年度版ポスターが完成し、現在、全国のBPAJ加盟センターにて掲示中だ。今年度は80歳以上の「男性編」が最高齢98歳の阿部義定さん(愛媛・保内ボウル)を筆頭に3945名(前年比+352)、75歳以上の「女性編」は同97歳の福澤スエヨさん(福岡・ラ

ンドパーク飯塚第一ボウル)をはじめ5119名(同+223)、合計年齢150歳以上の「夫婦編」では同185歳の西村久男・久子夫妻(山形・ヤマコーボウル)以下717組・1434名(同+68)が番付入り。延べ人数は1万498名に達し、27年目にして初めて1万人の大台を突破した。

相模原パークレーンズが 女子高生ボウラーと専属契約

神奈川県相模原市の相模原パークレーンズ(中里則彦社長)は9月7日、アマチュアの現役女子高生ボウラー・金子萌夏選手と専属契約を締結し、自社の公式サイト上で発表した。

近隣のセンターでアルバイトをしながらプロを目指すアマチュアボウラーは珍しくないが、他県のセンターが専属契約というカタチでバックアップするのは極めて異例。同選手への期待度の高さがうかがえる。

金子選手は現在、桐生第一高の3年生。今年5月に栃木県の選抜代表選手としてNHK杯全日本選抜選手権に出場し、6月のレディース新人戦アマの部では3位入賞を果たしている。プロ志望で、来年度のプロテスト合格を目指し、1年ほど前から同センター所属の永野すばるプロ(40期)の指導を受けているそうで、9月19日には「金子萌夏選手契約記念大会」と銘打った同プロとのWチャレンジマッチが開催された。



▲相模原パークレーンズの公式Facebookより

ボウルスターがラウンドワンLIVEと初コラボ!

株式会社ボウルスター(笠原大代表)は9月10日、「ボウルスター祭り!!」と銘打った初のラウンドワンLIVEチャレンジを開催。配信店舗の南砂店には同社所属の木村晃、羽ヶ崎匠海両プロ(ともに60期)をはじめ佐藤貴啓(57期)、アマチュアの斎藤祐太、水野あやか、緒方美空・彩音姉妹の7選手が集結し、北は北海道から南は九州・沖縄まで、全国のラウンドワン店舗からの参加者とオンライン交流を楽しんだ。「ラウンドワンLIVEはアマ

チュア時代によく参加していました。普段のボウルスターの大会の和気あいあいとした雰囲気、きょうは全国のみなさんと楽しめました」と木村プロ。ちなみに、ボウルスターは「ボウリング界を盛り上げる」ことを目途として5年前に設立している会社。オンラインショップではボウリングに係る多数のオリジナルグッズを取り扱って



▲配信店舗の南砂店に集結したボウルスタースタッフとボウラーズ(後列右から3人目は、大会に参加ボウラーの似顔絵を提供し、自身もチャレンジに参加した太井潤一氏)

関西学生オープンが3年ぶり開催



▲参加者の集合写真。3年ぶりの開催とあって、どの表情も晴れやかだ

関西学生ボウリング協議会主催の「第43回関西学生オープンボウリング競技大会」が9月18日、大阪府豊中市の神崎川ダイドーボウルにて開催された。同大会は関西学連の現役とOB・OGが年に一度、ボウリングを通じて交流する機会として長い歴史を刻むが、この2年間はコロナ禍で中止を余儀なくさ

れていた。3年ぶりの開催となった今大会から、関西学連以外に全日本学生連合の出身者も参加が可能となり、傘下の12校から現役46名、OB・OG59名の計105名がエントリー。男女シングルス戦・同団体戦(男子5人チーム・女子2人チーム)・男女混合5人チーム戦の3種目で熱投を繰り広げた。

トーナメントカレンダー

開催日	大会名	開催センター
《アマチュア》		
10月15日(土)～16日(日)	ABBF第49回全国実業団選手権	稲沢グランドボウル(愛知)
10月21日(金)～23日(日)	JBC第13回東日本シニア選手権	ヤングファラオ(長野)
10月21日(金)～23日(日)	JBC第13回西日本シニア選手権	サンフラワーボウル(岡山)
10月22日(土)～23日(日)	U22 Fukuoka 2022 Japan Tournament	仲原Jボウル(福岡)
11月3日(木・祝)～6日(日)	JBC第51回全国都道府県対抗選手権	サンライトゾーン(鹿児島)
《プロ・オープン》		
10月11日(火)～16日(日)	JPBAプレイヤーズドリームマッチ2022	ドリームスタジアム太田(群馬)
10月21日(金)～23日(日)	コカ・コーラカップ2022千葉オープン(男子)	北小金ボウル(千葉)
11月3日(木・祝)～6日(日)	第44回STORMジャパンオープン	稲沢グランドボウル(愛知)

最新の技術、豊富な経験を持つ
ドリラー6名在籍

当センター専属プロボウラー
時本美津子プロ 鈴木理沙プロ キムスルギプロ 名和秋プロ 市原電太プロ 永野すばるプロ 江頭善文(競技マネージャー)

JR横浜線・相模原駅徒歩2分
相模原パークレーンズ
http://parklanes.jp/ TEL. 042-755-1110

オンラインショップのパイオニア
今すぐアクセス